	項目	内容	対象	講師(予定)	開催方法	講義時間	教育目標	研修目的	研修目標	募集人数	開催予定日
1	外回り看護実践	daVinci手術における 手術体位	レベルⅢ (実践指導看護師 優先受付)		現地開催 インテュイティブ サージカル 東 京トレーニングセ ンター	10:00~ 16:45	専門的な知識と技術 を習得し、看護実践と 指導ができる		1. 手術体位を撮る際の身体への影響についての基礎知識を確認することができる 2. daVinci手術における手術体位の特殊性、及び患者への侵襲について学習し、頭 低位が及ぼす影響について理解できる 3. daVinci手術時の体位固定の実践および患者体験を通して、適切な頭低位つい で検討し工夫点を見いだせる 4. 手術体位演習を行う際には自身の思考や根拠を言語化して他者に伝えることが できる	40	6月22日(土)
2	外回り看護実践	麻酔看護の基礎	レベル I ~ II	·大阪医科薬科大学医学部 麻醉科学教室 講師 間嶋 望先生 ·大阪医科薬科大学医学部 ·大阪医科薬科大学医学部 ·神戸大学医学部附属病院 手術看護認定看護師 中嶋 章仁先 生	Web臍轆	10:00~16:00	周衛期看護に必要と なる専門的な知識と 技術を習得し、実践 できる	手術・麻酔に関連した知識・技術 を学び実践能力を養う	1. 手術侵襲と生体反応(麻酔・疼痛管理)について理解する 1) 全身麻酔 2) 硬膜外(脊椎) 麻酔 3) 神経プロック(局所麻酔) 2. 術中に起こりやすい合併症(呼吸器・循環器)について理解する 3. 周衛期管理の全体像とチーム医療 4. 基本的な看護実践について理解する。	1,000	7月20日(土)
3		麻酔看護の応用	レベル I ~ II	・東京女子医科大学麻酔科学分野 教授 長坂 安子先生 ・奈良県立医科大学麻酔科学教室 請師 内藤 布介先生 ・国立病院機構長崎医療センター手術 センター 手術看護認定看護師 原 健太朗先 生	Web臍載	10:00~16:00			1. 手術と手術に伴う生体侵襲(解剖・生理、術式、手術体位、モニタリング等)について理解する 2. 術中急変時の対応について理解する 3. 個別性のある看護展開について理解する	1,000	12月1日(日)
	情報管理	資源管理、経済効果、	レベルIV 看護管理者	・千葉大学医学部附属病院副院長 病院経営管理学センター長 井上 貴裕先生	Web講義	10:00~13:00		看護管理に必要な基礎知識を学び、手術に関連した管理能力を養う	1. 手術室管理に必要な情報とその活用方法が理解できる 2. 経済性を考慮した組織への戦略的な情報活用に取り組むことができる	60	8月31日(土)
4	経済性										
5	マネジメント	手術看護の質の評価	レベルⅣ	·宮城大学看護学群看護学類 准教授 木村 三香先生	Web臍養	13:00~ 16:00	組織における資源管理・費用対効果を考えた手術室管理から、看護の質を担保する	手術室運営に関わる管理能力の拡大を図る	1. 手術看護の質評価について理解する 2. 質評価を実施することで、看護サービスの実態を可視化できる 3. 評価結果から、看護サービスの質保証と改善が目指せる	60	2025年2月24日 (月祝)
6	学会認定制度委員 会研修	2024年度実践指導看 護師フォローアップ研修	レベルⅢ	·近畿大学病院 周麻酔期看護師 美野 多佳志先生 ·顺天堂太学医学部假属顺天堂医院 認定看護學理者 前田 浩先生 ·大分県立看護科学大学 看護衛理学講的 班野 雄太先生 ·市立砺波縣合病院 手術看護認定看護師 越塚 奈美先 生 赤中等病院 赤十字病院 市传惠大学病院 手術看護認定看護師 池添 照代先 生	Web臍轆	10:00~ 15:20	手術前期患者に対する看護実践~価値ある術前外来の実践を 創る~	の、利用環境の適正化 (Perioperative optimization)に向け な統計的来における素準実践に	1.術前環境の適正化に向けた方略および、JONAⅢが取り組むべき内容が理解できる 2.術前環境の適正 化に関する自身や自施設の課題が明確化できる 適正化に向けた自身の活動目標を設定することができる	60	2025年1月26日 (日)
7	認定看護師 第2回情報交換会	経験から学ぶ災害対 策	レベルⅢ	·公立能登総合病院 手術看護認定看護師 北原 雅恵先 生 ·福島県立医科大学附 展病院 手術看護認定看護 師 貝沼 純先生	Web講義	9:00~ 12:00	災害から手術患者、 スタッフの安全を守ろ う	災害をテーマに、参加者同士が体験や経験を相互に共有することで、自施設の取り組みを振り返り、自施設の対策や備えに役立てるような場を提供する	自施設が行う災害対策の現状を振り返ることができる 他施設の災害対策の現状を振り返ることができる 災害対策に関する新たな知見を得ることができる 本情報交換会で得た知見を自施設で生かそうと思える	50	2025年2月22日 (土)